



り口付近(2)には本種は以前から生息していたようで、1984年9月、当時通っていた平田小学校のユキヤナギの並木で成虫を目撃している。ここから金剛寺までは約2km、間には谷に沿って狭い耕作地が続くほか、人家が数カ所にある。

1992年6月20日、私はすでに三木を離れていたが、久しぶりに大村を訪れてみた。その際、同行の芝直之君が本種の1♂を採集した。その後、1993年8月11日にも新鮮な複数の個体が飛び交っているのを目撃した。最近はあまり足を運ぶことができないているが、数回の観察の状況から、発生するようになったものと推察した。約2kmの分布拡大に、少なくとも8年を要したことになる。

本種の成虫を観察していると、食草への執着が非常に強く、発生地を遠く離れた場所で目撃することは稀である。市街地では近距離に連続的に食草が存在する場合が多いが、農村部や山間部では食草の存在が不連続で飛石的になる。このような場所では、本種の分布拡大能力はそれほど強くないのではないだろうか。また、起伏のある地形も移動を妨げる大きな要因となっていると考えられる。

播州平野では本種は普遍的に分布しているように思われがちであるが、上記のような例もあり、また筆者が三木市で蝶を採集していた1986年頃には、市内各地では個体数もそれほど多くはなかつ

た。現在ではどのような状態になっているのだろうか。

<参考文献>

永幡嘉之(1989) 三木市大村の蝶相 釜城生物1:1
8-58

永幡嘉之(1995) 但馬の蝶3題 IRATSUME 19:1-3
(NAGAHATA YOSHIYUKI 伊那市西箕輪2771-4-13)

ルイスクビナガハムシの採集記録

永幡嘉之

ルイスクビナガハムシ *Liltoiceris lewisii* の兵庫県下における採集記録は高橋(1995)によりまとめられているが、筆者もいくつか採集しているので報告しておく。

養父郡関宮町氷ノ山 氷ノ山越付近 alt.1,220m

1ex., 9.VI.1991

養父郡関宮町氷ノ山大平頭 alt.1,150m

1ex., 27.VI.1993

美方郡村岡町小城 alt.720m

1ex., 10.V.1993

美方郡村岡町本谷奥 alt.600m

1ex., 10.V.1994

美方郡温泉町扇ノ山小ツッコ alt.1,160m

1ex., 30.V.1994

本種の食草と推定されるユリ科の草本にはマイヅルソウ、ユキザサ、チゴユリなどがあり、マイヅルソウは分布が限られるが、他の2種はブナ帯を中心に広く分布している。上記採集個体はいずれも草上に静止中のものであった。

なお、長野県飯山市では、雪どけ直後にブナ林に囲まれた湿原のスゲ類と思われる単子葉植物に非常に多くの個体が集まり、後食を行うのを観察している。県内ではブナ林の林床に生息する種であると考えていたが、機会があれば湿地も調べてみたい。

<参考文献>

高橋寿郎(1995) ルイスクピナガハムシの分布
 きべりはむし23(2):29-33.
 (NAGAHATA YOSHIYUKI 伊那市西箕輪2771-4-13)

コオイムシ

三木市大村 4exs., 8.X.1995 永幡
 美方町神場 18exs., 6.XI.1994 永幡

オオコオイムシ

豊岡市三宅 1ex., 10.X.1994 永幡
 浜坂町七釜 3exs., 16.X.1994

永幡・日暮卓志

村岡町相岡 3exs., 24.XI.1994 永幡

但馬ではオオコオイムシは各地に普通であるが、
 コオイムシと同じ池で採集したことはない。両種
 の種間関係など、興味あるところである。

(NAGAHATA YOSHIYUKI 伊那市西箕輪2771-4-13)

コオイムシ, オオコオイムシの
 採集記録
 永幡嘉之

本誌には最近コオイムシ類の採集記録の報告が
 いくつか見受けられるので、筆者の手持ちの記録
 も報告しておく。

きべりはむし 第23巻 第3号 正誤表

兵庫・神戸を原産地とする甲虫

Page	位置	誤	正
2	4行目 7行目	オオマルクピオサムシ フタモンマルクピオサムシ	オオマルクピゴミムシ フタモンマルクピゴミムシ
3	下から10行目	フトクチヒゲヒラタムシ	フトクチヒゲヒラタゴミムシ
4	下から12行目	commoe	common
5	6行目	<i>Crossoglossa</i>	<i>Glossaglossa</i>
6	7行目	Probabry	Probably
27	16行目	Tuyama	Yuyama
36	7行目	脱落	Allotype, 1ex., Sasayama Hyogo Pref. 28.June.1952, T.Nakane leg.

兵庫県産甲虫類に関する文献目録追加篇 II

Page	位置	誤	正
50	3行目	田井畑	多井畑
55	19行目	Palaarktischen	Palaarktischen
56	下から21行目	小林桂介	小林桂助
57	下から3行目		文献番号1625が抜けている 全体を右にズラす
60	8行目 16行目 17行目	(8) 阪神間でカミキリ 珍稀なる種	(8) (Sci. Nat.) 阪神間でのカミキリ 珍稀な3種